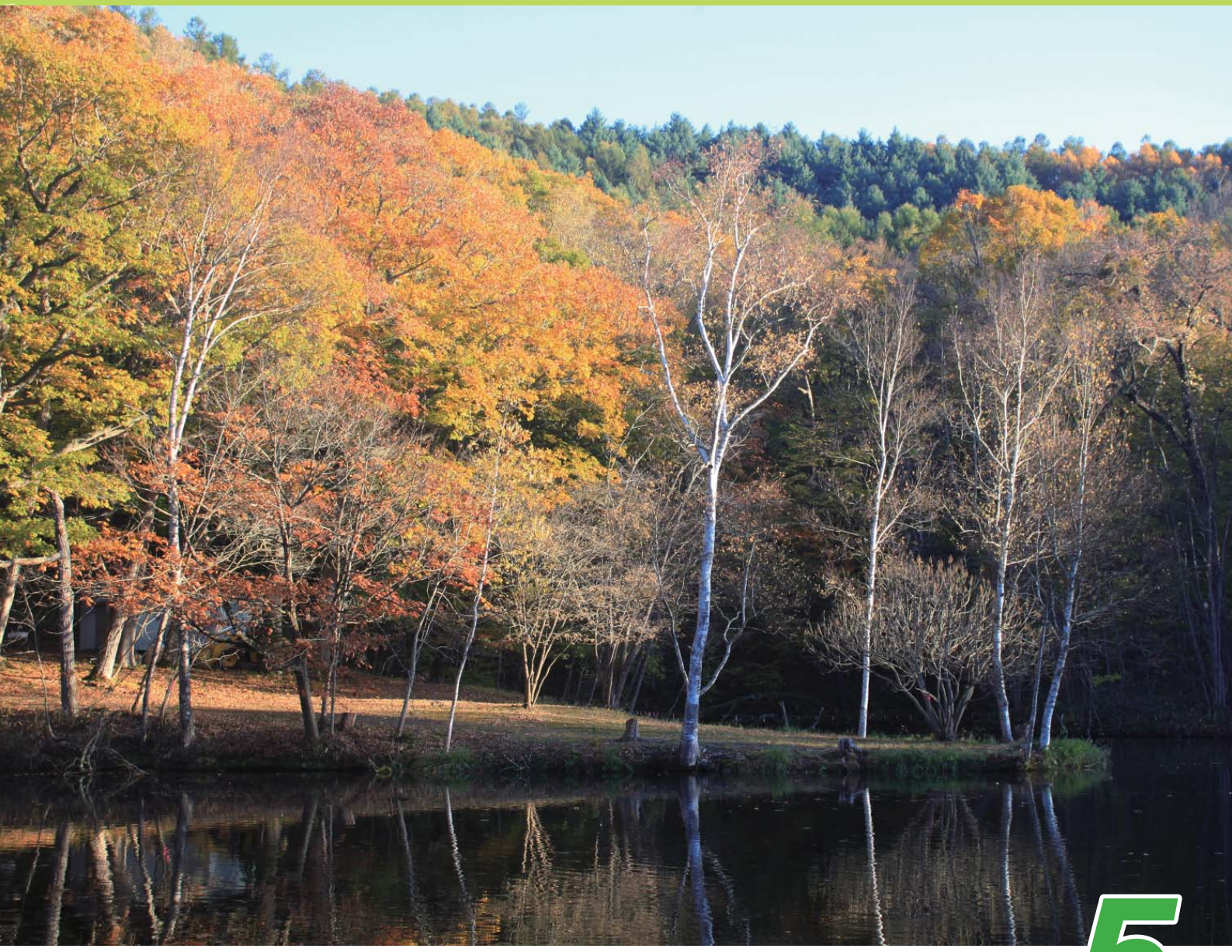
Rotary

Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2026-27



2026.11.1

Vol.5

■ 2026-27年度　RI会長テーマ

CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう

■ 2026-27年度　RI第2500地区ガバナー　地区スローガン

親睦から始まる持続可能な奉仕！

～原点回帰・ロータリーを楽しんでいますか？～

ガバナーメッセージ　1
ガバナー公式訪問レポート　2
地区大会　盛大に開催　8
ロータリーに支えられ「ぶどう収穫ロボット研究」　11
分区だより　12
世代を超えて広がる奉仕の輪　13
競技を体験し、選手たちの活動を身近に感じる奉仕の一日　14
美幌ローターアクトクラブ　15
ガバナーを終えてから見えるロータリーの景色　16
RI2500地区 第６期RLI開催のご案内　17
「令和8年熊本地震」災害支援金のご協力について　18
新入会員の紹介　18
寄付者報告　19
例会出席率・会員数推移　20
RIバルセロナ国際大会2027お知らせ　21
ガバナー事務所のご案内　22

表紙写真　富良野市・鳥沼公園

ガバナーメッセージ

Governor's Message



2026-27年度
国際ロータリー第2500地区ガバナー
山　本　倫　生（旭川 RC）

2500地区ロータリアンの皆さまには、日頃よりそれぞれの地域でロータリー活動にご尽力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。

11月はロータリー財団月間です。ロータリー財団は、ポリオ撲滅活動をはじめ、平和の推進、疾病との闘い、教育支援など、世界中で人道的奉仕プロジェクトを実施するための資金を提供する組織です。この月間では、財団の活動に対する会員の理解を深めるとともに、年次基金や恒久基金への支援を奨励します。財団への貢献が、世界中で大きな変化を生み出す力となります。

さて、先般旭川にて開催いたしました第2500地区 地区大会には、多くの皆さまにご参加をいただき、盛会のうちに終えることができました。ご登録、ご協力、ご支援を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。皆さまのお力添えにより、「親睦から始まる持続可能な奉仕」の輪をあらためて実感する機会となりました。

また、各クラブでの公式訪問例会におきましても、皆様に温かくお迎えいただき、誠にありがとうございました。７月６日の釧路西ＲＣを皮切りに10月６日の利尻ＲＣ、利尻島ＲＣの合同公式訪問例会を最後に地区内64クラブの訪問を致しました。延べ走行距離数は約8,000km、同行副幹事19名、宿泊日数22泊と３か月にわたる長丁場でした。皆さまと直接お会いし、それぞれの地域に根ざした活動やクラブ運営への思いを伺えたことは、大変有意義であり、今後の地区運営にとっても大きな力となっております。

今回、会長幹事拡大懇談会を各クラブごとで行い、合同公式訪問例会を25クラブで行っていただきました。ＩＭでの分区内の交流はありますが、同じ地域でクラブとクラブの親睦がもう少しあってもいいのではないかと思いトライしました。次年度も合同公式訪問例会をお願いしたいというクラブの声を聞いています。

地区大会、そして公式訪問を通じて、ロータリーのつながりの強さと、地域社会に果たす役割の大きさをあらためて感じております。今後も会員の皆さまと心を一つにしながら、より良い地区運営と奉仕の推進に努めてまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ガバナー公式訪問レポート

訪問日 9月28日　第4分区 興部ロータリークラブ　会長 酒谷 智治　幹事 髙橋 剛史

興部ロータリークラブは、1965年に紋別RCをスポンサーに設立されました。昨年創立60年を迎えた歴史あるクラブです。

今年度、酒谷会長は、山本ガバナーの活動方針を受けて、温かみのあるクラブそして、親睦と奉仕を活動のテーマとした地域に根付いた活動を実践し、さらに上を目指しています。

現在の会員数は14名と少数ですが、今年度はまずは15名に戻して、さらに女性会員を含めて会員を増やしたいとの目標を立て、ロータリーの公共イメージをもっと知らしめるためにSNSにチャレンジをしてPRをしていくとの前向きな活動をしています。

海に面して、海産物もあり、酪農も盛んな魅力あるまちの魅力ある興部ロータリークラブの今後が楽しみです。

（公式訪問随行者　地区副幹事　新田　守）







訪問日 9月29日　第5分区 網走ロータリークラブ　会長 鴻巣 直樹　幹事 吉井 恵子

網走ロータリークラブは1953年に札幌RCをスポンサーに設立されました。

網走市にはロータリークラブとライオンズクラブが2つずつあります。4つの奉仕クラブがある同市での会員増強はなかなか大変であるようです。

今年度の網走RCは鴻巣会長の基、次々年度会長もしっかり決まっています。奉仕活動も多岐にわたり、網走西RCと協調しながら積極的に取り組んでいます。

鴻巣会長曰く、同時期の入会会員は「同期の桜」。退会者が少ない、とても良い雰囲気のクラブです。

30年ぶりにクラブ会費の値上げに踏み切り、より活発なクラブ活動を目指しています。今年度のインターアクト地区大会を控え、これからますますの発展を予感させる、活気あるクラブです。

（公式訪問随行者　地区副幹事　新田　守）







訪問日 9月29日　第5分区 網走西ロータリークラブ　会長 高橋 裕二　幹事 八巻 昭一

網走西ロータリークラブは1970年に網走RCをスポンサーに設立されました。網走RCとほぼ同規模のロータリークラブです。

昨年度は10名の会員増強を達成し、さらに会員増強に取り組んでいます。

クラブ活動の一環として家庭集会という集いを企画して、会員同士の親睦と結束を計っています（網走RCも同じ活動をしています）。

クラブ活性化の試みとして、遠方よりの卓話をズームで企画し、好評との事です。奉仕活動も網走マラソンのボランティア、特別支援学校への支援を綿密に立てた計画に基づき、網走RCと交互に行っています。

地域に根ざした、なくてはならないクラブです。高橋会長の基、今年も飛躍が期待されます。

（公式訪問随行者　地区副幹事　新田　守）







訪問日 9月30日　第4分区 雄武ロータリークラブ　会長 川村 公人　幹事 横道 俊彦

雄武ロータリークラブは1964年に紋別RCをスポンサーに設立されました。現在女性会員はいませんが、今年度は会員増強のため女性会員も入会を勧めるとの方針が話題となっています。

奉仕活動は春の交通安全や植樹、またその名の通り日の出が大変に美しい日の出岬の清掃などに取り組み、地域に貢献をしています。

まちの魅力は海産物。カニとシャケと昆布の街、自然の恵み（宝庫）恵まれており、このうちシャケは鱗が剥がれて赤い肌のが美味い！との情報を耳にしました。例会場となっているオホーツク温泉ホテル日の出岬の食事は大変に美味。お近くに行った際にはメイクアップをお勧めします。例会日は水曜日です。

地域に根づき、存在感のあるクラブとして信頼できる仲間作り目指す、少数ながら精鋭、キラリと光る魅力あるロータリークラブです。

さらなる飛躍と発展を祈念致します。

（公式訪問随行者　地区副幹事　新田　守）







訪問日 9月30日　第4分区 滝上ロータリークラブ　会長　武田 和実　幹事　淺井 秀樹

滝上ロータリークラブは1967年に紋別RCをスポンサーに設立されました。ロータリークラブの基本である、親睦と奉仕を念頭に着実に実行している。少数精鋭のクラブです。

交通安全では「旗の波作戦」を実行し、清掃活動は渚滑川の清掃、草刈り等、地道で地域に必要とされる奉仕活動を展開しています。

また親睦活動の一環として毎月最終例会は夜間例会を開催しており、会員の皆様はその夜間例会を楽しみにしています。

また6年ぶり（と思います。）に滝上ロータリークラブの小野会員が小田衣代年度のガバナー補佐を務めます。

現在女性会員は1名。会員増強は難しいと言いながらも努力をされています。会員同士のまとまり良さが際立つ仲の良さ、そしてそれが奉仕活動につながっています。

滝上は山菜の宝庫という事も教えて戴きました。更なる飛躍が期待できる、魅力的はクラブです。ますますご発展されますことを祈念いたします。

（公式訪問随行者　地区副幹事　新田　守）







訪問日 10月1日　第3分区 旭川東ロータリークラブ　会長　田中　充　幹事　前田 高志

旭川東ロータリークラブは、旭川ロータリークラブをスポンサーとして、1972年6月19日に創立。田中会長は、旭川東ロータリークラブの伝統と歴史を大切にし、時代に即した改革を続け、先輩方が紡いできた在り方を固い絆で、親睦を大切に躍進していくクラブにしたいと考えておられます。

長い歩みを持つ友愛クラブとの交流も、国内は那覇東ロータリークラブ、海外は台北東海ロータリークラブと、活発に続けています。

旭川東ロータリークラブ奨学会事業も、長年にわたり継続されており、女性会員の会員増強にも取り組んでおられます。

今後の発展を祈念いたします。

（公式訪問随行者　地区副幹事　田中稔力）







訪問日 10月1日　第3分区 旭川東北ロータリークラブ　会長　川上 義尚　幹事　新田 光紀

旭川東北ロータリークラブは、1980年2月14日創立、会員数19名。会員増強･退会防止が最大の課題ではありますが、会員同士仲が良く、結束が強い素晴らしいクラブです。

家族を招いてのイベントは年に3回開催し、家族からの理解や協力を得ています。川上会長は、会員数の目標を今年度中に20名とし、会員皆様と連携を取りながら活動を推進しています。

青少年奉仕活動にとても力を入れており、旭川東北ロータリークラブ旗争奪杯中学校野球大会、小中学校バレーボール大会を開催し、41回という長きにわたり青少年の育成に力を注いでいます。

継続は容易ではありませんが、今後も継続されることを切に期待いたします。

（公式訪問随行者　地区副幹事　鎌田伸江）







訪問日 10月1日　第3分区 旭川モーニングロータリークラブ　会長　朝倉 直博　幹事　寺島　直

旭川モーニングロータリークラブは、1993年6月21日創立。朝倉会長は、「誰もが参加しやすいロータリークラブ」をスローガンに、35周年に向けて、会員35名を目標に会員増強に取り組んでおられます。

奉仕活動を単なる一過性のものとせず、地域に根付き、将来へとつながる価値として継続していくことを考え、今まで取り組んできた奉仕活動を大切にしながら、地域社会の課題に対し、より実効性と継続性を意識した活動を推進されています。

「旭川の小さな自然を再生するプロジェクト」では、過去に損なわれた生態系、サケ・サクラマスの産卵環境の回復と改善、環境維持管理、忠別川の自然環境事業を実施されています。

今後の発展を祈念いたします。

（公式訪問随行者　地区副幹事　田中稔力）







訪問日 10月2日　第3分区 旭川ロータリークラブ　会長　國松　誠　幹事　太田 弘文

山本ガバナーの「親睦から始まる持続可能な奉仕!～原点回帰･ロータリーを楽しんでいますか ?」とのメッセージを受けて、旭川ロータリークラブでは、國松会長が「参加・親睦・奉仕」という三つの柱を掲げ、参加が多く、親睦が深く、奉仕が社会に信頼されるクラブを目指しています。

会員増強は、経験豊富な会員が中心となり、現時点で106名。今年度110名を目標にしています。退会防止については、例会･事業･委員会活動に多くの会員の参加を促し親睦の深化を図り、出席率70%以上の達成、クラブの活力を生む未来の基盤構築を進めています。

プログラム委員会の活動も活発で、ゲストスピーチは、講演者の職業、活動内容、年齢などに幅をもたせ、視野を広げる機会としています。

ロータリー財団、米山記念奨学会の活動も長く、寄付に対する理解と増進に努めています。

伝統ある旭川ロータリークラブの歴史を大切に、活動を続けています。

（公式訪問随行者　地区副幹事　田中稔力）







訪問日 10月2日　第3分区 旭川西ロータリークラブ　会長　落合 弘行　幹事　石川 泰路

旭川西ロータリークラブは、1957年4月23日創立。「原点回帰2ndシーズン。それぞれのロータリーを楽しもう!」をスローガンに、「ロータリーの目的」である、①知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること②職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること③ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること④奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること―を達成するための取り組みをされています。

会員数48名、女性会員5名。会員増強にも力を注がれています。RI第2500地区の委員も、久木パストガバナーを中心に積極的に活動されておられます。

毎回例会場には、ポリオ募金箱を設置して募金強化も行っています。

これからの発展を祈念いたします。

（公式訪問随行者　地区副幹事　田中稔力）







訪問日 10月6日　第1分区 利尻ロータリークラブ　会長　堤　正樹　幹事　福岡　輝

利尻ロータリークラブは、1983年9月19日に創立されました。会員数は23名で、新たに女性会員が2名ご入会されました。

会長テーマは「ロータリーを楽しもう」です。地域密着での意見交換会、観光に特化したPRやモニュメントなどの修復･保全などに尽力なさっております。

堤会長のもと、福岡幹事を中心に、アットホームで温かく、思いやりのある素敵なロータリークラブとなっております。

これからのさらなる活躍を祈念いたします。

（公式訪問随行者　地区副幹事　河井隆郎）







訪問日 10月6日　第1分区 利尻島ロータリークラブ　会長　中川原　潔　幹事　小坂　実

利尻島ロータリークラブは、1983年12月26日に創立されました。会員数は14名です。夜間例会をメインとして活動されています。

クラブテーマは、常に「思いやりの心」と「感謝の心」、そして「地域の絆」。誇りあるロータリアンとなるべき行動を心がけておられます。

地域に根差した活動として、利尻町花いっぱい活動、緑公園の花植えなど、清掃活動にも貢献。親睦と融和を重要とし、未来を見据えた取り組みで新たなロータリーストーリーを築き上げておられます。

これからの活躍を祈念いたします。

（公式訪問随行者　地区副幹事　河井隆郎）







2026-27年度国際ロータリー第2500地区

地区大会 盛大に開催

2026年10月9日～10日
会場：旭川市民文化会館 OMO7旭川


佐藤芳郎RI会長代理


山本倫生ガバナー

10月9日から10日にかけて旭川市内で、2026-27年度国際ロータリー第2500地区大会が開催され、広大な地区から登録ベースで1074人のロータリアン、他地区のガバナー、友好・姉妹関係にあるモンゴル・タイのロータリークラブの地区ガバナー、ガバナー補佐、ロータリアンの家族、米山奨学生などが集いました。

２日間にわたる日程では地区大会のほか記念チャリティーゴルフ大会、各種会議、RI会長代理ご夫妻歓迎晩さん会、杉山太蔵氏の記念講演会、エクスカーション、記念懇親会が行われました。

今年度の地区スローガン「親睦から始まる持続可能な奉仕！～原点回帰・ロータリーを楽しんでいますか～」の下、参加者たちはロータリー活動を楽しみ、親交を深めました。

地区大会の模様を画像で振り返ります。

（地区大会の画像や映像は11月中旬ごろ国際ロータリー第2500地区ウェブページでの公開を予定しています。https://2026-2027.rid2500.jp/ からお進みください。）

1日目 記念チャリティーゴルフ大会















地区委員会








RI会長代理・会長・幹事懇談会









RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会








2日目 地区大会

















エクスカーション





大懇親会






北見西ロータリークラブ 米山奨学生

ロータリーに支えられ「ぶどう収穫ロボット研究」

タートゥリーソーポン・エッコーンさん
北見工業大学博士課程２年　タイ出身 31 歳

ロータリー米山奨学金をいただいてから、日本での生活はとても楽しく、安心できるものになりました。この奨学金は、お金のサポートだけではなく、たくさんのあたたかい応援もくださいました。

日本に来たときは、新しい生活や大学院の勉強が始まり、不安な気持ちがありました。でも、ロータリーの皆さんに会って、とてもあたたかく迎えていただきました。

いつもやさしく話しかけてくださり、「一人ではない」と感じることができました。そのおかげで、日本での生活に少しずつ慣れることができました。特に、米川さんにはとても感謝しています。米川さんは、日本でのお父さんのような存在です。いつも優しく応援してくださり、家族のような安心感を感じています。

私は大学院で、AIを使ったぶどう収穫ロボットの研究をしています.毎日実験やプログラムを行い、先生方や研究室の皆さんに助けてもらいながら研究を進めています。研究は大変ですが、新しいことを学べるので楽しいです。将来は、この研究が農業の役に立つことを願っています。留学生活では、日本の文化や生活について多くのことを学びました。北海道の自然や四季はとても美しく、日本で生活する中で、時間を守ることや人を思いやることの大切さも学びました。

ロータリークラブの活動では、たくさんの方と交流できたことが一番うれしかったです。ロータリアンの皆さんはいつも温かく迎えてくださり、私の話を聞いてくださいました。

また、ほかの米山奨学生とも交流し、お互いの国や文化について話すことができました。このような出会いは、私にとって留学生活の大切な思い出です。また、ロータリーの活動を通して、多くの方と出会い、新しい考え方や価値観を学ぶことができました。この経験は、私にとって一生の宝物です。

最後に、ロータリー米山記念奨学会と、米川さん、そしていつも応援してくださるロータリアンの皆さんに心から感謝します。これからも勉強と研究を続け、社会に役立つ研究者になれるよう努力したいと思います。本当にありがとうございます。









分区だより

第４分区

第４分区ガバナー補佐
川　村　寿　光
遠軽ロータリークラブ



第四分区は1市6町に総人口95,000人ほどの小規模町村が多い地区です。雄武町から佐呂間町までオホーツク海中部に位置して漁業が盛んな地区です。



ロータリークラブのある雄武町は人口4,000人程、漁業、水産加工、酪農が盛んでダッタン蕎麦の栽培、海産物の加工等町の産業振興に取り組んでいます。

興部町は人口3,500人程、漁業、水産加工、酪農が盛んで特に乳製品のチーズ工房が多く、ハム、ソーセージの加工が盛んな町です。

滝上町は人口2,100人程、農業、林業が盛んです。ハーブ、ハッカ栽培に意欲的に取り組むなど、新しい魅力開発を盛んに取り組んでいます。5月には全国的に有名な芝桜観光には60,000人程度が訪れ、多くの観光客を楽しませています。





紋別市は人口20,000人ほど。紋別RC、紋別港RCの二つのクラブがあります。漁業、酪農、特に水産加工場が多く、ガリンコ号による流氷観光、流氷祭り他、海に関する観光が盛んです。

遠軽町は人口17,000人程、農業、林業、商工業が盛んな町です。黒曜石出土品が2023年に国宝に指定され、関連商品の開発が盛んに行われています。9月にはコスモス園に1,000万本の花が咲き、多く観光客を迎え入れます。



以上、人口は少ない地区ですが各クラブが工夫して頑張っている地区です。

世代を超えて広がる奉仕の輪

― 旭川市ゴミのポイ捨て禁止運動該当啓発及びごみ拾いに参加して ―



国際ロータリー第2500地区
地区社会奉仕委員長
渡　邉　正　俊

10月4日、旭川市において「ゴミのポイ捨て禁止運動」が実施されました。前日までぐずついた天候が続いていましたが、当日は一転して晴天に恵まれ、集合時には少し肌寒さを感じたものの、日が差し始めると暑さを感じるほどの陽気となりました。

今回の運動には約100団体、1,600人もの皆さんが参加され、子どもたちや生徒の皆さんをはじめ、シニア大学の方々など、幅広い世代の参加が見られました。年齢も立場も異なる多くの方々が、地域の環境美化という共通の目的のもとに集まり、活動に取り組む姿が印象的でした。

国際ロータリー第2500地区第3分区からも複数のロータリークラブが参加し、第3分区駒形ガバナー補佐（旭川東RC所属）も活動に加わりました。開会式終了後には、参加したロータリークラブの皆さんで集まり記念撮影を行い、クラブの垣根を越えた交流の機会にもなりました。こうした地域の行事を通じてロータリアンが顔を合わせ、同じ目的に向かって活動することは、クラブ同士のつながりを深めるうえでも意義のあることだと感じています。

実際に市街地を歩きながらゴミを拾ってみると、予想していたほどゴミは落ちておらず、街が比較的きれいに保たれていることが印象に残りました。しかし、その中でも目立っていたのがタバコの吸い殻です。大きなゴミは少なくても、歩道や道路の端などには吸い殻が見受けられ、ゴミを拾うことの大切さと同時に、そもそもゴミを捨てないという意識を広げていく必要性を改めて感じました。

今回の活動を通じて、社会奉仕は必ずしも大きな事業や特別な取り組みだけではないことを再認識しました。地域の方々とともに汗を流し、身近な課題に目を向け、自分たちに出来ることを実践していくことも大切な社会奉仕の形だと思います。また、子どもたちから高齢者の皆さんまで、世代を超えて同じ活動に参加することは、地域の環境を大切にする気持ちを次の世代へつないでいく機会にもなるのではないでしょうか。





写真提供：旭川北ロータリークラブ 谷川会員

今年度の地区スローガンである「親睦から始まる持続可能な奉仕」は、今回のような活動にも通じるものがあります。地域の皆さんとの交流を深めながら、こうした取り組みを継続していくことが、より良い地域社会づくりにつながっていくものと考えています。

最後になりますが、今回の運動の開催にご尽力された旭川市職員の皆様、並びに関係者の皆様、そして参加された多くの皆様に心より感謝申し上げます。

今後は、第3分区以外の各分区で行われている社会奉仕活動についても情報をお寄せいただき、地区全体の活動として集約・共有していきたいと考えています。各分区の皆様におかれましても、活動報告や情報提供にご協力いただければ幸いです。

地域のご縁から始まった、車いすバスケットボール支援

「競技を体験し、選手たちの活動を身近に感じる奉仕の一日」

北海道 2500 ロータリー E クラブ

北海道2500ロータリーＥクラブでは、旭川市内で活動する車いすバスケットボールチームへの支援を、2026年度に新たな奉仕活動として始めました。きっかけは、就労支援の現場を通じて生まれたご縁です。人と人とのつながりが、地域の選手たちを応援する取り組みへと広がりました。

車いすバスケットボールチームでは、複数の企業の協力によってユニフォームをそろえた一方、ジャージや活動に必要な備品は十分とはいえず、メンバーから捻出する会費も大会運営費や遠征費などに充てられています。そうした事情を知り、当クラブではジャージや備品の購入を目的とした支援に取り組みました。

８月21日に 旭川市障害者福祉センター「おぴった」で行われた贈呈式に合わせて、クラブメンバーは練習を見学し､競技用車いすでのバスケットボールも体験しました。初めて乗る車いすの操作に戸惑いながら、普段とは異なる目線で競技に触れる貴重な機会となりました。支援するだけでなく、自ら体験することで理解を深められたことも、今回の活動の大きな収穫です。

今回の取り組みは、まず身近な旭川のチームとのご縁を形にした第一歩です。今後もチームの活動や必要とされる支援を確かめながら、一度限りで終わらない、長く続けていける奉仕活動を目指して、Ｅクラブらしいパラスポーツ支援のあり方を検討してまいります。








美幌ローターアクトクラブ

地域とのつながりを大切に、楽しく活動できるクラブを目指して

国際ロータリー第2500地区
美幌ローターアクトクラブ
会長　小　野　巧　明



美幌ローターアクトクラブは、現在7名の会員で活動しています。

2026-2027年度は、7月のスタート例会から新年度の活動を開始しました。今年度は、会員同士の親睦を深めながら、地域に根ざした奉仕活動と様々な団体との交流を大切に活動しています。

美幌RACの特徴の一つは、ロータリークラブや地域団体とのつながりです。今年度は、美幌商工会議所青年部（YEG）のビール祭りと夏祭りに運営協力として参加し、団体の垣根を越えた交流を深めました。

地区内の交流では、8月に帯広でのソフトボール大会、赤平・富良野でのラフティングに参加しました。9月には第2ブロック例会として網走市の「さんご草祭り」に参加し、受付やポリオ根絶募金を行いました。

また9月には、美幌ロータリークラブとともに「美幌ふるさと祭り」へ出店しました。アクトから3名が実行委員として準備段階から携わり、ロータリーの皆様と協力して事業を実施しました。観楓会にも参加し、交流を深めました。

今年度は美幌の地で地区協議会も開催します。現在7名と小さなクラブですが、地域、ロータリー、地区とのつながりを大切にしながら、美幌RACらしい活動を積み重ねていきたいと思います。





ガバナーを終えてから見える ロータリーの景色



2026-27年度 国際ロータリー第2500地区
ロータリー財団委員会 委員長
細　川　吉　博（帯広北RC）

2018-19年に地区ガバナーを皆様のご協力にて勤め上げることができました。地区の皆様から多くのインパクト（その年度はインスピレーション）を与えられ、またそれを多くに皆さんに伝え、素晴らしいガバナー年度の経験ができましたこと心から感謝しております。

日本のロータリーは34地区34名の同期ガバナーがおり、お互いに「友達以上親戚未満」とか「宝の同期」などと表現されますように長年に亘る旧友のように、家族ぐるみ交流をしています。特に私たちガバナー同期は気が合うのか、はたまた遊び好きなのか集まる機会が多く、ほぼ全員参加での同期会旅行も年に２回程度行っています。初めは年１回ですが年一回では皆に回るまで30年もかかり、皆が元気なうちに回りきらない心配からピッチをあげての集まりです。それぞれ幹事のガバナー自慢の名所や特産、美味しさにふれ、愉しい機会を過ごしています。またコアな同期メンバーでの集まりもあり、京都お茶屋ツアーや同期の貴重なワインを嗜む会などなど、私にとって今まで経験したことのないような貴重な経験を与えてくれます。もちろんロータリーについて学ぶ機会も多く、皆さんの持っている様々なジャンルの豊富な話題を聴ける事にいつもワクワクしています。

ロータリー活動ではガバナー終了年から地区リーダーを仰せつかり、2510地区札幌南ＲＣ羽部地区ロータリー財団コーディネーターのもとで地区ロータリー財団コーディネーター補佐という役割をいただき、さらに2022年から３年間恒久基金大口寄付アドバイザーを務めさせて頂きました。地区リーダーは日本選出ＲＩ理事の指導のもと、ＲＩ、ロータリー財団と日本のロータリアンの皆さんを繋ぐ重要な役割であり、責任が伴いますがやり甲斐のある役職です。この機会でも多くのロータリアンの方々とお近づきになれ、共に研究会など開催させて頂きました。

各地区の地区大会にはＲＩ会長からその代理の役割を指名されることがあります。私は2024、2025と連続で2800地区山形県にてその役を命じられ参加させて頂きました。何を話すと皆さんの必要としている情報を提供できるか、最近の興味のある話題に触れられるか、そしてロータリーの真髄や核心を話せるかと大変緊張しての参加です。皆さんの心にきっと伝わっただろうと思う反面、ロータリーの奥深さをあらためて実感した経験でした。そして地区大会を通じて山形のロータリアンの方とのロータリーを通じた深い友情を肌で感じられました。特に2800地区はロータリーに関しての研究が熱心で、私自身逆に学ばせていただくことも多々ありました。

今年度は2830地区弘前での地区大会に参加致しました。こちらも素晴らしいロータリアンの方がロータリーの精神をしっかりと守り、伝えられていることに感銘を受けました。

2800、2830地区のどちらも東北の酒どころです。身に余るおもてなしに身も心も温まって帰ってきました。

これらの経験はガバナーができたからこそ得られたものです。人生にはさまざまな出会いの機会がありますが、私にとってロータリーを通じて多くにロータリアンと出会い、深い友情に触れられたことは貴重な財産です。これから先もこの2500地区からも多くの皆さんがその様な経験をして、それを地区に、クラブに持ち帰ることが出来れば私たち2500地区のロータリーの活性化に必ずつながることと信じています。

これからガバナーを目指そうと思っている方はぜひその後の景色を想像して、ロータリー活動にご尽力頂きたくお願いいたします。ロータリーは私たちの人生に大きなインパクトを必ず与えてくれます。

RI2500地区 第６期RLI開催のご案内

冠省　今期のRLI申込のご案内を申し上げます。

RLIは、対話を通じてロータリーへの理解を深めることを目的とした研修プログラムです。会長エレクトや次年度幹事の皆さまに受講を推奨しておりますが、入会歴３年未満の会員にとっても、ロータリーを知る貴重な機会となる内容です。人材育成の観点からも大変有意義な学びの場となりますので、ぜひご参加ください。

また、過去にパート１～３の全課程修了者が在籍していないクラブにつきましては、この機会にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

◆ 開催日程 ◆

パートⅠ	2026年11月15日（日）	9:00 ～ 16:00 ／ ZOOM開催
パートⅡ	2027年 1月24日（日）	9:00 ～ 16:00 ／ ZOOM開催
パートⅢ	2027年 3月14日（日）	9:00 ～ 16:00 ／ ZOOM開催
卒後コース	2027年 6月 6日（日）	帯広にて集合開催

※卒後コースは別途お申込み

◆ パート１～３受講申込について ◆

定　員　　60名

登録料　　一人　6,000円（全３回分の合計／テキスト・バッチ代込）

前年度にお申込みいただき、未修了のパートがある方　2,500円（テキスト代込）

※テキストが新しくなりました。

◆ 振込先 ◆

旭川信用金庫　本店　　口座番号（普）　1517143

口座名　　RI第2500地区　RLI運営資金　財務委員長　菅原康晴

振込期限　　９月25日（金）

◆ 申込方法 ◆

下記のGoogleフォームまたはQRコードからお申込み下さい。

https://forms.gle/rGfzemkKDiooo15v7

申込み〆切　９月18日（金）

お申込用QRコード

◉ お問い合わせ　　RLI委員会 委員長　濱岡　雄史（090-2697-0883）

メール：whwkj064@bell.ocn.ne.jp

「令和8年熊本地震」災害支援金のご協力について

令和８年７月28日に熊本県で発生した「令和８年熊本地震」において、過日ご協力のお願いをさせていただきました支援金につきましては、多くのクラブ様から温かいご支援をいただきました。このたび寄せられた第2500地区の支援金総額は1,971,028円となりました。2026-27年度ガバナー事務所より第2720地区の災害対策本部へ10月23日付で責任をもってご寄付させていただきましたことをご報告させていただきます。この貴重な支援金は、震災で被害を受けた地域の復興活動や生活再建、さらには心のケアに役立てられる予定となっております。被災地では、依然として厳しい状況が続いておりますが、皆様のご支援によって、少しでも早く日常生活を取り戻すことができると信じています。ご協力の輪が広がり、多くの皆様の支援をいただけました事、改めまして感謝申し上げます。今後とも引き続きのご協力を宜しくお願い申し上げます。



新入会員の紹介



第２分区　美深ロータリークラブ

阿部 浩晶（あべ ひろあき）
金融機関
1971年12月11日生／ 9月1日入会
趣味はゴルフです。よろしくお願いします。



第２分区　美深ロータリークラブ

上田 将大（うえだ まさひろ）
郵政
1980年1月24日生／ 9月1日入会
趣味は、釣りです。よろしくお願いします。



第３分区　旭川ロータリークラブ

三浦 朋幸（みうら ともゆき）
有線放送
1979年1月5日生／ 9月11日入会
皆様との交流を通じて地域に貢献出来る様尽力して参ります。



第６分区　音更ロータリークラブ

角藤 智哉（かくふじ ともや）
介護事業
1973年5月22日生／ 9月2日入会
ロータリー楽しく参加させて頂きます。よろしくお願いします。



第７分区　釧路ロータリークラブ

上原 彰人（うえはら あきひと）
自動車販売
1980年1月27日生／ 9月17日入会
釧路スバル自動車の上原と申します。未熟者ではございますが、皆さまからのご指導を受け成長して参りたいと思いこの度入会させていただくこととなりました。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

寄付者報告

ロータリー財団

第７分区　釧路北ロータリークラブ
村井　順一（むらい じゅんいち）
寄付月日　2026年9月28日
寄付種類　MPHF＋7

米山功労者

第７分区　釧路東ロータリークラブ
濁沼　英一（にごりぬま えいいち）
寄 付 月 日　2026年9月1日
米山功労者　4回

米山功労者

第７分区　釧路東ロータリークラブ
佐々木　勉（ささき つとむ）
寄 付 月 日　2026年9月1日
米山功労者　1回

例会出席率・会員数推移（2026年９月末報告）

分区	クラブ名	例会数	出席率（%）	会員数 前月	当月	増減	女性会員	入会	退会
1	礼　文	2	58.00	13	13	0	0	0	0
	利　尻	3	53.00	22	22	0	2	0	0
	利尻島	2	53.30	14	14	0	0	0	0
	天　塩	1	50.00	16	16	0	3	0	0
	豊　富	2	100.00	20	20	0	1	0	0
	稚　内	2	85.70	43	43	0	2	0	0
	稚内南	3	84.00	36	36	0	1	0	0
				164	164	0	9	0	0
2	美　深	3	78.20	27	29	2	1	2	0
	枝　幸	3	57.00	25	25	0	0	0	0
	名　寄	2	77.00	50	50	0	2	0	0
	中頓別	3	63.00	11	11	0	0	0	0
	士　別	3	77.27	44	44	0	1	0	0
				157	159	2	4	2	0
3	旭　川	3	-	105	106	1	11	1	0
	旭川東	2	-	28	28	0	0	0	0
	旭川北	4	-	52	52	0	4	0	0
	旭川南	3	-	29	29	0	2	0	0
	旭川西	3	-	47	48	1	5	1	0
	旭川東北	3	-	19	19	0	1	0	0
	旭川MRC	2	-	22	22	0	4	0	0
	旭川空港	2	84.40	16	16	0	2	0	0
	美　瑛	3	-	33	33	0	2	0	0
	富良野	4	70.50	44	44	0	3	0	0
	上　川	3	-	11	11	0	1	0	0
	2500E	2	61.50	13	13	0	3	0	0
				419	421	2	38	2	0
4	遠　軽	3	69.60	47	47	0	3	0	0
	紋　別	4	52.23	32	32	0	2	0	0
	紋別港	4	65.49	30	30	0	3	0	0
	興　部	3	78.50	14	14	0	1	0	0
	雄　武	3	60.41	12	12	0	0	0	0
	滝　上	3	83.30	14	14	0	1	0	0
				149	149	0	10	0	0

第2500地区	前月末会員数	当月末会員数	増　減	平均出席率
	2253	2263	10	66.76
女性会員数	176	176	0	

分区	クラブ名	例会数	出席率（%）	会員数 前月	当月	増減	女性会員	入会	退会
5	網　走	4	68.09	53	53	0	6	0	0
	網走西	3	61.54	52	52	0	3	0	0
	美　幌	3	77.10	54	54	0	5	0	0
	北　見	4	73.68	59	59	0	8	0	0
	北見東	4	84.11	49	49	0	3	0	0
	北見西	3	77.10	68	67	-1	5	0	1
	清　里	2	74.10	29	29	0	0	0	0
	留辺藥	4	69.32	22	22	0	0	0	0
	斜　里	3	57.90	27	30	3	4	3	0
				413	415	2	34	3	1
6	足　寄	3	41.60	24	24	0	2	0	0
	広　尾	2	53.10	16	16	0	1	0	0
	上士幌	4	63.30	15	15	0	0	0	0
	芽　室	2	100.00	21	21	0	1	0	0
	帯　広	4	72.00	87	88	1	11	1	0
	帯広東	3	58.90	36	36	0	3	0	0
	帯広北	3	47.27	55	55	0	4	0	0
	帯広南	3	67.20	64	64	0	9	0	0
	帯広西	4	58.00	84	84	0	9	0	0
	音　更	4	68.00	42	43	1	6	1	0
	清　水	4	61.20	20	20	0	1	0	0
				464	466	2	47	2	0
7	釧　路	4	64.90	108	109	1	1	1	0
	釧路東	3	50.00	26	26	0	0	0	0
	釧路北	4	64.00	84	84	0	6	0	0
	（ルミナス）			8	8		8		
	釧路南	3	56.00	26	26	0	5	0	0
	釧路西	2	55.00	26	26	0	2	0	0
	釧路ベイ	3	65.00	18	18	0	2	0	0
	音　別	2	80.70	13	13	0	0	0	0
	白　糠	4	68.20	11	11	0	1	0	0
				320	321	1	25	1	0
8	厚　岸	2	73.00	15	15	0	1	0	0
	浜　中	3	50.00	9	9	0	0	0	0
	中標津	2	42.90	49	49	0	6	0	0
	根　室	4	63.70	31	31	0	0	0	0
	根室西	3	81.00	46	47	1	1	1	0
	弟子屈	2	61.30	17	17	0	1	0	0
				167	168	1	9	1	0
			66.76	2253	2263	10	176	11	1



2027年6月26日～30日　バルセロナ・スペイン

会場：Fira Barcelona Gran Via

登録料

	2026年9月17日～21日 5日間限定・早期割引	2026年9月22日～ 2027年3月31日	2027年4月1日～ 6月30日
クラブ会員、会員以外の方、または同伴者（31歳以上）	US$595	US$795	US$895
クラブ会員、会員以外の方、または同伴者（30歳以下）	US$250	US$350	US$400
5～18歳の同伴者	US$20	US$30	US$40
5歳未満の同伴者	無料	無料	無料

RIバルセロナ国際大会 推進チーム

推進チームメンバー

出村 知佳子 | chikakodemura@gmail.com

日本チーム

第1地域　佐渡 正幸
RID2500・釧路北ロータリークラブ

第2地域　中川 雅雄
RID2580・東京浅草ロータリークラブ

第3地域　大橋 秀典
RID2660・東大阪東ロータリークラブ

大会登録・詳細 | https://convention.rotary.org/ja-jp/registration

2026-27年度 国際ロータリー第2500地区　ガバナー事務所のご案内

ガバナー　山本 倫生
地区幹事　小滝 達也
事務局　前野 房子



所在地　〒070-0031
北海道旭川市1条通10丁目159ツインクル1条通ビル3階
TEL 0166-74-8380　FAX 0166-74-8533
Email rid2500@aa.wakwak.com

ホームページ　https://www.ri2500.gr.jp/

勤務時間　10 : 00 ～ 17 : 00

休日　土曜、日曜、祝日　夏期休暇 8/11 ～ 16　冬期休暇 12/28 ～ 1/5

Rotary District 2500

国際ロータリー第 2500 地区

〒 070-0031 北海道旭川市 1 条通 10 丁目 159 ツインクル 1 条通ビル 3 階
TEL 0166-74-8380　FAX 0166-74-8533　Email rid2500@aa.wakwak.com

Rotary International District 2500

Twincle 1-jodori Building 3F, 159,10-chome,1-jodori,Asahikawa,Hokkaido,070-0031,Japan
Phone +81-166-74-8380　FAX +81-166-74-8533　Email rid2500@aa.wakwak.com

国際ロータリー日本事務局　事務所のご案内

〒 108-0073 東京都港区三田 1 丁目 4-28 三田国際ビル 24 階

会員増強・体験推進室　TEL 03-5439-5800　Email rijapan@rotary.org
財団室　TEL 03-5439-5805　Email rijpntrf@rotary.org
経理室　TEL 03-5439-5803　Email rijpnsf@rotary.org
業務推進室　TEL 03-5439-5802　Email rijpnpi@rotary.org